

令和6年度当初予算案について

令和6年3月18日
京都府中丹広域振興局

01

R6予算概要



compass

● R6年度当初予算案の概要

R6年度当初予算案（中丹広域振興局分）の概要

■ 予算額 34,800千円（地域振興計画推進費（中丹広域振興局分））

	R5年度(※)	R4年度
中丹局予算	37,300千円	34,800千円

※R5年度は、地域振興計画のスタートの年であり、各地域振興計画に定める地域の将来像に向けて、初年度から着実に施策を推進できるよう予算枠が増額された。

■ 概 要

- ✓ 令和4年12月に改定した「中丹地域振興計画」に基づき、**「子育て」「移住」「食」をはじめとする総合的な視点による地域づくりを進める**ため、計画に掲げた地域の将来像の実現に向けて、3分野の具体的施策を推進する事業を計上
- ✓ 令和6年度は重点施策として、これまでの「子育て」「移住」「食」に加えて、令和7年度開催の**大阪・関西万博を契機とした誘客促進や交流拡大**の機を逸しないよう、情報発信や機運醸成を図る取組を新たに実施
- ✓ その他、中丹局の最大の課題である**「人口減少」に対応するため、令和6年度は「UIターン促進事業」や「担い手育成・確保事業」等の中に新規予算**を計上

R6年度当初予算案（中丹広域振興局分）の概要

若者が定着する持続可能な地域づくり		計20,600千円
定着促進	▶ 中丹へのU I ターン促進事業【一部新規】	5,000千円
子育て	▶ 中丹子育て未来づくり推進事業	3,500千円
働く場づくり	▶ 中丹の未来をつなぐ産業創造事業【新規】	1,500千円
	▶ 儲かる農林水産業推進事業【一部新規】	6,600千円
担い手育成	▶ 将来の担い手育成・確保事業【一部新規】	4,000千円
絆と交流の地域づくり		計11,500千円
	▶ 中丹ファン（応援団）獲得拡大事業	2,400千円
	▶ 中丹エリア周遊観光促進事業【新規】	2,200千円
	▶ 中丹「食の魅力」発掘・発信事業	3,400千円
	▶ 中丹スポーツトレイル推進事業	1,000千円
	▶ 「大阪・関西万博」中丹地域交流促進事業【新規】	2,500千円
安心・安全に暮らせる地域づくり		計2,700千円
	▶ 地域防災・減災ネットワーク事業	1,500千円
	▶ 将来の担い手育成・確保事業（再掲）	—
	▶ 安心して暮らせる環境整備事業	500千円
その他（地域振興計画推進費）		700千円

若者が定着する 持続可能な 地域づくり

01

U I ターン等により若者等が暮らし続けたいとなる 環境整備

- ▶ 高校生等若者地域就職・定着促進事業
 - ・高校生向け出前講座、保護者向け企業説明会
 - ・地域で働く若者の交流の場づくり
- 新 地元企業魅力体験・体感型ツアー
- ▶ 「移住するなら京都中丹」推進事業
 - ・現地ツアー
- 新 空家相談会・移住相談会
- 新 Uターン施策調査・分析研究事業

02

人権が尊重され子育てにやさしく安心して 暮らせる環境整備

- ▶ 中丹子育て未来づくり推進事業

03

地域産業の振興と雇用の促進、人材育成

- 新 中丹の未来をつなぐ産業創造事業
- ▶ 儲かる農林水産業推進事業
 - ・「万願寺甘とう」「中丹茶」等生産支援事業【一部新規】
 - ・「丹波くり」振興未来創造事業【一部新規】
 - ・循環型林業未来創造事業
- ▶ 将来の担い手育成・確保事業
 - ・ものづくり産業・建設業、林業
- 新 農業、畜産業
 - ・環境【一部新規】

絆と交流の 地域づくり

04

自然や地域文化等の地域資源を生かした 交流の拡大と関係人口の創出

- ▶ 中丹ファン（応援団）獲得拡大事業
- 新** 中丹エリア周遊観光促進事業
- ▶ 中丹スポーツトレイル推進事業
- 新** 「大阪・関西万博」中丹地域交流促進事業

05

地域の食など特産品の魅力向上を通じた 交流の拡大と関係人口の創出

- ▶ 中丹「食の魅力」発掘・発信事業

06

京都舞鶴港海外航路等の活用による人流・物流の拡大

07

人流・物流等を支える交通ネットワークの整備



京都中丹いちおし商品



京都舞鶴港

安心・安全に 暮らせる 地域づくり

08 災害に強い社会基盤整備

09 災害対応力の強化

- ▶ 地域防災・減災ネットワーク事業

10 安心して暮らせる環境整備

- ▶ 中丹ふるさとを守る絆ネット推進事業
- ▶ 野生鳥獣被害地域総合対策事業

11 万々に備えた原子力防災対策の充実



環境整備（感染症対応を含む避難所運営訓練）

02

R6年度事業



● 主なR6年度事業

若者が定着する持続可能な地域づくり<定着促進>

高校生等若者地域就職・定着促進事業

高校生向け出前講座、保護者向け企業説明会等

- ✓ 地元企業の**高校生向け出前講座**や**現場見学会**、保護者向けの**合同企業説明会**や**セミナー**の開催に加え、地域で働く若者が地元の愛着を育み、定住促進につなげるために、**職場外での交流の場づくり**を提供
- ✓ 地元企業の魅力を幅広くPRするため、**学生やその保護者の方に、実際に企業に訪問**していただき、工場や仕事現場の中で、製造された製品や企業が提供するサービス等に触れることのできる**体験・体感型ツアー**を新たに実施

R6年度の取組予定

▶ 高校生向け（通年開催）

- ▶ 出前講座
- ▶ 企業現場見学会

▶ 企業の魅力体験・体感型ツアー【R6新規事業】

- ▶ 対象者 小学生～高校生、その保護者等
- ▶ 開催場所 管内企業
- ▶ 実施回数 3回（予定）
- ▶ 訪問企業 5社程度

▶ 保護者向け

- ▶ 合同企業説明会
- ▶ セミナー【拡充】
→中丹地域の就職状況や中丹地域での暮らしの魅力等を伝えるセミナーを開催

▶ 若者の交流の場「YOU好会」

- ▶ 対象者 中丹地域の企業や自治体等で働く若者
- ▶ 開催時期 四半期に1回
- ▶ 実施回数 4回

若者が定着する持続可能な地域づくり <定着促進>

「移住するなら京都中丹」推進事業

- ✓ 中丹地域の魅力発信や、地域との交流を通じて農村・まちなか移住を体感できる現地ツアーを開催
- ✓ 仕事と暮らしの両面をワンストップで支援するため、就職フェア等と連携した移住相談会を新たに開催
- ✓ 移住希望者の住まいを確保するために必要な登録空家数の拡大に向け、対面やWeb形式での空家相談会を開催

R6年度の取組予定

▶ 現地ツアー【拡充】

- ▶ 実施回数 3回（予定）
- ▶ 対象者 中丹管内移住希望者
- ▶ 拡充内容
 - ・まちなかへの移住を促進するため、新たに「まちなかプログラム」を追加予定

▶ 移住相談会【R6新規事業】

- ▶ 実施回数 2回（予定）
- ▶ 対象者
 - ・北中部企業の就職フェア参加者等

▶ 空家相談会【R6新規事業】

- ▶ 目的
 - ・移住希望者が求める優良な空家物件の不足を解消するため、法律専門家による空家相談会を開催
- ▶ 実施回数 2回（予定）
 - ・対面式、web形式を1回ずつ
- ▶ 対象者
 - ・中丹管内の空家所有者

Uターン施策調査・分析研究事業

R6 新規事業

【現状と課題】

- ✓ Uターン者等の把握については、進学時など住民票移動を伴わないケースなども多く、**移住相談窓口を経由しない場合などは、市では把握できない。**
- ✓ 総務省「住民基本台帳人口移動報告」では、どの市から各3市に転入等したかは把握できるが、移住した要因（転勤、進学、UIターン）等に関する情報が不明なため、**移住者増に向けたデータに基づく施策展開ができない。**

R6年度の取組予定

▶ 取組内容（予定）

- ・ UIターン者数を把握するため、各市の窓口で**転入者に対してアンケート調査を実施**
- ・ アンケート調査を踏まえ、UIターン者数や**移住要因等を分析し、地域の特性に応じた移住者増加に資する施策等を研究**
- ・ 3市の移住担当所管課、中丹局、福知山公立大学と「**Uターン等調査勉強会（仮）**」を設置し、**移住事業における好事例の共有**や、今後の移住者動向の把握方法などを検討

- ▶ 次年度以降の移住施策の展開に向け、**重点的なターゲットの選定**や、移住希望者のニーズに応じた**事業内容**を検討

若者が定着する持続可能な地域づくり<子育て>

中丹子育て未来づくり推進事業

- ✓ 子育て支援に取り組む多様な団体の活動内容について、**子育て家庭へ広く情報提供等**を実施
- ✓ 誰もが働きやすい職場環境づくりに向け、**男性育児休業制度等に関する経営者セミナー**を開催
- ✓ 地域の中で行われている**子育てに関する優良事例を公募・発信**することで、**まち全体で子どもを育てる機運を醸成**

R6年度の取組予定

▶ 子育てワーキンググループ事業

○子育て支援団体活動の見える化【R6新規】

- ▶ 各支援団体の活動を一覧化し、子育て家庭へ一覧表を配布（HPでも情報発信）
- ⇒**子育て家庭が抱える悩みを相談・解決しやすい社会環境を形成**

▶ 企業ワーキンググループ事業

○経営者向けセミナーの開催

- ▶ 対象者 中丹管内若手経営者等
- ▶ 内容（予定）
 - ・男性育児休業制度に関する勉強会等

▶ 中丹子育て未来づくり100人会議

○地域展開【R6新規】

- ▶ 内容（予定）
 - ・「**まち全体で子どもを育てる**」ことを目標に**子育てを応援する取組やエピソード**を集め、**全体会**を通じてそれらの取組等を広く発信

○100人会議（全体会）

- ▶ 対象者 子育て家庭、子育て支援者、企業等
- ▶ 内容（予定）
 - ・心温まるエピソードや優良事例の共有
 - ・子育てに優しい職場づくりを行う企業の取組紹介等

中丹の未来をつなぐ産業創造事業

R6新規事業

- ✓ 管内中小企業の新規事業の創出や、ビジネスマッチングに向けた企業間の交流・連携の機会を提供
- ✓ 企業の新たな事業展開を促進するため、商工会議所などの産業支援機関、大学などの高等教育機関、金融機関等と連携した伴走支援（技術力強化、販路開拓、共同研究等）を実施

R6年度の取組予定

▶ 推進プログラム（第2期）

- ▶ 開催数 7回程度 ※伴走支援は通年
- ▶ 参加者 企業の経営者層・現場リーダー等
- ▶ 内容 ワークショップ、交流会、成果発表会

▶ 共創プログラム（仮称）

- ▶ 日程 四半期に1回 ※伴走支援は通年
- ▶ 参加者（予定）
 - ・ R5推進プログラム参加企業9社のほか、高等教育機関、金融機関、産業支援機関等
- ▶ 内容（予定）
 - ・ 異業種交流を活かした新たなアイデア創出
 - ・ アイデア実現に向けた行動計画の策定 等



新たな出会いに
「つなぐ」
中丹の未来の産業
振興に「つなぐ」

儲かる農林水産業推進事業

「万願寺甘とう」「中丹茶」等生産支援事業

- ✓ 地球温暖化等による栽培環境の変化や、担い手不足に対応した省力化・生産性向上など、**高度化・複雑化する農林水産業の課題等**について、中丹地域の農業者、ものづくり企業（ものづくり事業者、食関連事業者等）などと共有する**意見交換会等を開催【R6新規事業】**

「丹波くり」振興未来創造事業

R6年度の取組予定

- ▶ 中核的生産者の技術力と指導力のレベルアップを図るとともに、担い手確保に向け「丹波くり」モデル園実践講習会を開催
- ▶ 丹波くりブランドの知名度アップや消費拡大を図る「丹波くりスイーツフェア」を新たに開催
【R6新規事業】



モデル園実践講習会の様子

将来の担い手育成・確保事業

建設業

- ✓ 建設業の役割や魅力を広く情報発信するため、実際に建設重機を動かせる**VR機器を使った操作体験や現場見学ツアー**等を実施
- ✓ 舞鶴工業高等専門学校や建設業協会等と連携し、ICT建設機械の搭乗体験や斜面崩壊、耐震の模型実験等の**学生向け体験イベント**を開催

R6年度の取組予定

▶ 建設業体験イベント【拡充】

- ▶ 日程 秋頃
- ▶ 場所 未定
- ▶ 対象者 府民一般
- ▶ 内容
 - ・VR機器による建設重機の操作体験
 - ・現場見学ツアー 等

▶ 建設業魅力向上イベント

- ▶ 日程 秋頃
- ▶ 場所 未定
- ▶ 対象者 小学5年生～高校生
- ▶ 内容 ICT建設機械の搭乗体験等



VR機器による建設重機の操作体験

将来の担い手育成・確保事業

R6 新規事業

農業、畜産業

- ✓ 府立農業大学校で小学生向けに、野菜の収穫作業や袋詰め作業といった**農業体験イベント**を開催
- ✓ 新たな担い手の確保のため、**農業者と就農希望者とのマッチング支援**や、**就農体験インターンシップ**等を実施
- ✓ 畜産業については、**小学生を対象とした乳牛の乳搾り**や、アイスクリームなど、乳製品加工等の体験学習を実施

R6年度の取組予定

▶ 小学生向け農業体験イベント

- ▶ 日 程 夏休み期間で調整
- ▶ 場 所 府立農業大学校

▶ 農業者と就農希望者のマッチング会

- ▶ 内 容
 - ・農業者が作成する農家情報シートを活用したマッチング会を開催予定

▶ 就農体験インターンシップ

- ▶ 時 期 5～11月（予定）
- ▶ 内 容 半日程度の農作業体験

▶ 小学生向け酪農体験イベント

- ▶ 日 程 夏休み期間中で調整
- ▶ 場 所 府畜産センター



乳牛の乳搾り体験

中丹エリア周遊観光促進事業

- ✓ 中丹地域の観光モデルプランの磨き上げを図るため、海の京都DMOと連携した周遊イベントや、府内の大学生等を対象とした観光体験ツアーを開催
- ✓ フェリー利用者の管内周遊につなげるため、船内で黒谷和紙等を使用した体験ワークショップを開催

R6年度取組予定

▶ モデルプランの完成度向上

- ▶ モデルプランを大学生や観光事業者に実際に体験してもらい、意見交換の上で磨き上げたモデルプランの情報発信を実施

▶ モデルプランの認知度向上

- ▶ 海の京都DMOと連携し、中丹管内を周遊するイベントを実施
- ▶ フェリー会社と連携し、船内で黒谷和紙等を使用した体験ワークショップを実施。

黒谷和紙のインスタントカメラフォトフレーム



中丹管内の魅力に触れてもらい、フェリー利用からの管内周遊を提案、観光促進につなげる

「大阪・関西万博」中丹地域交流促進事業

- ✓ 2025年の「大阪・関西万博」の開催に向けた機運醸成を図るため、**中丹茶の産地で、府民がお茶や茶菓子に親しむ催し**を中丹管内で実施
- ✓ 「大阪・関西万博」を契機に国内外への情報発信を強化するため、**中丹地域の観光情報等を集約した情報誌（日本語版、英語版）を発行**し、インバウンド来場者をメインターゲットとして、誘客促進に取り組む

R6年度の取組予定

▶ 「きょうとまるごとお茶の博覧会2025」 プレイベント

- ▶ 時期 10月頃予定
- ▶ 内容 (別途調整)

▶ 中丹魅力情報誌の発行・発信

- ▶ 内容 (予定)
 - ・中丹管内の食や豊かな自然に加え、伝統行事や祭り、文化体験などを幅広く発信
- ▶ 配布先 (予定)
 - ・府内観光地、京都駅、万博会場 等

2025年日本国際博覧会（大阪・関西万博）

- ・期間：2025年4月13日～2025年10月13日
- ・開催地：夢洲（大阪府大阪市）
- ・参加国・地域：160か国・地域
- ・予想来場者 約2,800万人
(うちインバウンド：約350万人)
- ・経済効果：約3兆3千億円

